

八郷広報

町の人口

7月1日現在		前月比
男	13,681	▲ 6
女	14,117	△ 4
計	27,798	▲ 2
世帯数	5,763	△ 2

No. 205 昭和47年7月15日 発行 八郷町役場 関野信平 印刷 やまと印刷所



—プールで遊ぶ小桜保育所の子どもたち—

“暑さなんかに負けないよ”

いよいよ本格的な夏がやってきました。とかく夏は体がバテ気味になり、大人たちにとってはあまり喜ばれない季節です。しかし、子どもたちにとっては、体をきたえるに絶好の季節といえます。寒いうちは敬遠されがちだった水もいちだんと輝きを増し、戸外に出て水とたわむれる子どもたちの姿は生き生き見えます。

ここでいつも問題にされるのが水の事故。とくに学生は夏休みは気がゆるみがちです。悲しい事故がおきないよう、みなさんひとりひとりが気を配りあっていただきたいものです。

7月
47

統計大会

65名に表彰状など
連絡協議会定期総会も開く



回 県統計協会総裁表彰状受賞者
二十七日八郷公民館で開かれましたが、この席上、県統計協会総裁賞をはじめとする表彰状ならびに感謝状の贈呈式が行なわれました。

大会には、町の統計調査員約

九〇名が出席、連絡協議会の定

期総会も開かれ、この席上、町

長は町の概要について説明を行

ない、その中で現住の農業から

の脱皮を強調し、ます、そのための組織づくりをすすめることなどを述べました。

なお、大会では「統計知識の

向上と統計思想の普及推進につ

とめる」という大会宣言が決議

されました。

（次回）

ディープテレックスを散布

四台のヘリを動員する

ことしも昨年に引きづつき、六月十六、十七、十八日の三日間にわたり、小桜地区を除く町の全水田に空から薬剤の散布を行ないました。使用した薬剤は、ディープテレックス四パーセント粉剤で、二〇キロ入袋合計二、八〇〇袋を散布し、散布面積は約一、五〇〇ヘクタールにおよびました。昨年は、スミチオン三ペーセント粉剤を散布したわ

けですが、ことしは、さらに効果を上げるため薬剤をディープテレックス四パーセント粉剤に変えて散布したのです。

散布作業は四台のヘリコプターを動員し、各地区ごとに三基地を設け連日朝早くから行なわれました。各基地には、地区隊員合計二〇〇名をお願いし作業にあたったわけですが、天候にも恵まれたため作業は例年以上

に順調にすすみました。

改良普及所の調べによれば、防除効果ですが、薬剤をよりますと、天候にも恵まれたことなどがさいわいし、除効果は一〇〇パーセントという結果が得られました。なお、町では来年もヘリコプターによる薬剤の散布を予定しています。

朝もやをつき行なわ
れた薬剤散布

内增地大一

省内労働に従事している人

は町内にもたくさんいること

就業時間

あまり長い時間働きすぎる
と体をこわす原因となります
無理な仕事を引き受けないよ
うに努めましょう。

物をはりあわせるのりの中には体に害のある有機溶剤を含んでいるものがあります。このような、危険有害な薬品を使用する仕事をする場合に

家內勞働法

工賃の支払日はいつかなど、
必要な事項を委託者に記入し

てもらわなければなりません。仕事を始めるときに「口約束」だけしかないと、工賃がいくつも違うらぬのかはっきりしなかつたからです。東とは違っていたりするなどトラブルの原因になります。

工賃は、原則としてできあがった製品を委託者におさめてから一ヶ月以内にもらえてことになります。毎月二五日とか月末とか、一定の日を工賃締切日としている場合

工賃の支払い

このほか、家内労働法などには、皆さんの安全と衛生を守るために細かな規定が設けられて います。

「しといふものぞ、むなぎ漁り
めせ」とむかしからウナギの
栄養は高く評価されていたこ
とは事実で、かば焼百グラム
中に含まれるビタミンAは約
三千（国際単位）たん白質は
豚肉に匹敵するという。まさ
に夏まげ退治にもつてこいの
食べもののです。

二二一「は二月のノノ日
るとよいといわれます。

二十一日は土井のウシの日。この日にウナギを食べるといふ風習は江戸時代、蜀山人が初めてとか、平賀源内の発案とかいわれていますが、とにかくこの日に限ったことではありません。ただ「夏やせ」によ

しといふものぞ、むなぎ漁り
めせ」とむかしからウナギの
栄養は高く評価されていたこ
とは事実で、かば焼百グラム
中に含まれるビタミンAは約
三千（国際単位）たん白質は

豚肉に匹敵するという。まさに夏まけ退治にもつてこいの食べもののです。



八郷町後継者協議会（会長平岡市造）ではさる六月十日、大子町の同じ農業後継者仲間で組織している「わかば会」との交歓会を行ないました。この交歓会には、町の農業後継者三〇名が参加し大子町のフルーツパークで開かれたもので、若い後継者たちは同じ希望をもつ仲間たちと熱心な意見の交換を行ないました。

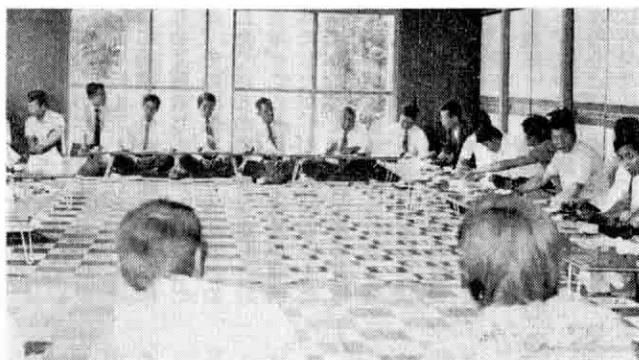
大子町は八郷町と共通性の多い町で、やはり観光農業に力を入れている町です。そのため、農業については意見が一致する

され、同じ農業を営んでいく姿勢を確かめ合いました。また、分科会に分かれての話し合いもされ問題意識を深めました。

交歓会での共通な意見として、組織意識をもち同じ農業に取り組んでいくという基本的な方針が確認され、「たいへんプラスになつた交歓会であった」とある後継者は語っていました。

なお、大子町との交歓会はた

いへん成功しましたが、このため年内にもう一度この交歓会を開催する予定です。



フルーツパークで
行なわれた交歓会

交歓会を行なう

後継者協議会

大子町のフルーツパークで

ところが多く、約二時間にわたり活発な意見がかわされました。なお、この交歓会では、今後のクラブ活動の運営方法などについても意見も出

れました。

郷舎の美化に役立ててくださいと、八郷町花き組合（会長真家幸雄）からキクの花約六〇〇本がおくれました。さっそくこの花は各課の机上にかざられ、職員の目を楽しませました。

役場にキクの花六〇〇本



お年寄りが渡り初め

大門橋が完成

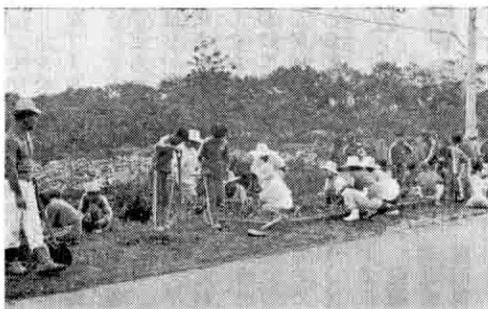
かけ替え工事の行なわれていた大字小屋地内の大門橋が完成し、さる六月二十五日、地元議員や町の建設課長をむかえて開通式が行なわれました。開通式は芦穂小屋地区百寿会（会長増潤保氏）が中心となって行なわれたもので、出席した百寿会員約二〇名は元気な足どりで「渡り初め」を行ないました。



このほど、林小学校の生徒と父兄たち約50名は大字下林の県道沿いに、カンナの球根など10種類の花を植えました。

県道のふちの草などはきれいで刈りとられ球根はていねいに植えられました。

花いっぱい運動！



「青年學級」女性教室 合同開講式

効果的学習を予定

これらの学級は、農業学習中
心に発足した「青年学級」をさ
らに発展させる意味で、昨年は
じめて開設し成果がありました
が、その成果をより高めるため
にたくさんの事業を予定してい
ます。この日は、少人数の開講
式でしたが、出席した若い人た
ちは公民館長や教社課長の青年
学級の活動の意義についての話
に熱心に聞き入っていました。

これまでの「青年学級」は農
業学習中心にすすめられました
が、農業の変化にともない「女
性教室」「事業所学級」を開設
し、りっぱな家庭人、社会人に
なろうという大きな主題のもと
に活発な活動をしてきました。
さらに、こどしは教材を利用し

「青年学級」と「女性教室」の合同開講式が、六月二十四日午前十時から、八郷公民館で行なわれました。昨年は、この「青年学級」と「女性教室」のほかに関東服装KKに「事業所学級」がはじめて設けられたこともあって、三学級の合同開講式が行なわれましたが、ことしは「事業所学級」が別に開講されため、二学級の合同開講式になつたのです。

た実用中心の学習を予定しています。

農村の中での生きがいを追求するため、若い人たちが話し合いで分析していくことはたいせつなことです。よりいっ自分を高めるために仲間づくりにとめ、なごやかな中に正しい人間関係をつくり上げていってほしいものです。なお、開講式で出席した若い人たちとは、開講式のあと「あるサークル活動」と題したフィルムを見、自分たちの今後の活動の意義をさらに深めたようでした。

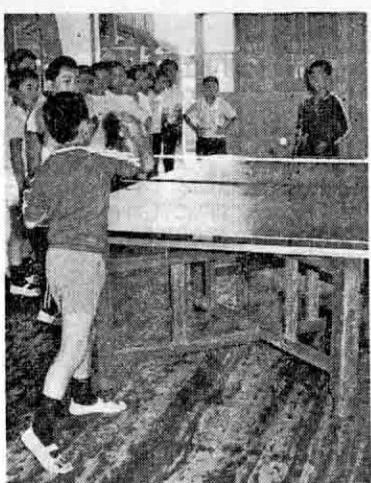
労力奉仕でプール

小桜保育所父母の会

このほど小桜保育所に小さなブールがつくられました。このブールは小桜保育所父母の会（会長原田春樹氏）の会長をはじめ一八名の

芳男剛さんで、そのほか卓球用具一式もおくつてくれました。また、白田さんはでこぼこがはげしい校庭を見かねて、自分で土木関係の仕事をしている関係者上、グレイダーを持ちこみ校庭を平らにする作業をしてくれました。現在はまだ整地したままで固められていませんが、近いうちに固められるということであり、りっぱな校庭に生まれ变更しました。

贈られた卓球台で遊ぶ瓦全



役員の労力奉仕によつて、さ

卷之三

る六月二十四日につくられたもので、以前はこわれた噴水があり砂遊び場となっていたところに、直径五メートル、深さ五〇センチメートルぐらいいの円形のりつばなプールが

このほど、大字柿岡の齊藤重夫さんは、老人大学第二〇回卒業生四八名に記念写真をおくりました。齊藤さんは、ずっと

保育所に白樺と青桐

わることになります。 油絵と現金一千万円は 稲沼重三(みさき)さん(大字 現在東京に住んでいる 瓦谷上宿出身)と吉田保尾さん(大字野田出身)がそれぞれお くってくれたものです。油絵は 稲沼さんが趣味で描いた作品の

このほど、大字吉生の塙田昇さん(42)と小松本千吉さん(29)から、子どもが世話をなったお礼にと、芦穂保育所へ「白樺」と「青桐」を合計六本(一万二千円相当)を寄贈されました。

す。豪華な額に収められておられました。この油絵は、さっそく学校の応接室に飾られました。なお吉田さんからおくれました現金一万円は、学校の運動用具の購入費にあてられ、生徒たちに利用されています。

紙上
講座

豊かな
心明るい
善意で福
祉茨城を
建設しよ

印のもとに、さる四月二十一日
水戸市県民文化センターで大会
がもたれた。その時の講演において、物をいくらじょうずに分配しようとしても決していたらしく、分配することはむずかしい。
現在、人類社会を思想的に二分
しているのは資本主義と共産主義
義だ。しかし、このどちらも物

て成立しているもので、それは結局物の世界だ。両者とも人間の物欲から出たものであるわれわれはこの物の世界、争いの世

脱出しなければならない。それには心の持ち方を変える必要がある。という話しがありました。それを聞いていろいろ考えさせられました。明るい社会づくりは、まず人づくりが基盤で、われわれの行動の源はなんといつても心がもとである。人間の心の持ち方がそのまま行動にあらわれたものである。要は心の持ち方によつて世界はどうようにも変わるものである。

心のもち方にについて

公民館長 田上嘉雄



（ます）が土浦協同病院に見舞に行きました。道がわからないので、道路駐車していた二三歳の男女を訪ねたら、今までに出発しようとしているところで、道をよく教えてくれたのです。見事に迷子にならなかったのです。その後、彼らは車で目的地まで向かいました。若者たちは途中まで乗車して、運転手は運転していました。若者たちは途中まで行きましたが、途中までわれわれは乗車していませんでした。

これが心の持ち方の現われであります。今の若者はいろいろといわれていますが、こんな立派な心の持ち主もあるのです。わたしはいさへくはないかに心の持ち方がなついたいせつであるかをいたく感じました。われわれは毎日何人かの人たちの世話になつて生きているのです。この世間のみなさんには恩がえしをしたものであります。物金もたいせつです。しかし金で解決しないものもあるのです。いかがでしよう、物から精神面に心を向けては。

「吟詠会」総会、大会開く

学校の夏期休暇が間もなくやってきます。ふた月近くも長い休みにはいるわけですから、休みになる前に夏休み中のくらし方にについて、いちど親しいお母さん同志で話しあわれることをおすすめします。担任の先生からいろいろご注意もありましょうが、どうもルーズになりがちな休暇中を何とかよい方向にもつていいってやりたいものです。

それには、やはりある程度の規律をつくって守らせなくてはなりません。規律といつても親が勝手につくって押しつけるわけにもいきませんから、ます、子どもさんに一日の時間割りをつくらせてみることです。とかく休み前には

町の詩吟愛好家の人たちで組織されてゐる吟詠会の総会が、六月二十一日に八郷公民館で開かれ、会員一五〇名が出席しました。また、総会のあとは第一回吟詠大会も開かれ、出席者ひとりひとりが自信たっぷりの詩吟を詠じました。

町の吟詠会には
かなり年輩の人も
含まれていますが
詩吟を詠じる声は
若々しくその姿も
はつらつとしてい
ます。日ごろ練習をつみ重ねて
いる自信ある吟題を詠じて、互
いにそのできばえを批判するこ
とができる吟詠大会には、たく
さんの人たちが出席します。こ
の日大会に出席した人たちも全
員元気いっぱいに詩吟を詠じて
たいへん楽しそうでした。

夏休みの生活

意もありましようが、どうも
ルーズになりがちな休暇中を何とかよい方向にもつ
ていいってやりたいものです。

それには、やはりある程度の規律をつくって守らせなく
てはなりません。規律といつ
ても親が勝手につくって押しつけるわけにもいきませんか
ことです。とかく休み前には
暇中を何とかよい方向にもつ
ていいってやりたいものです。

夏休みの生活

寝、食事など
健康のことにも細かい配慮がたいせつです
せっかくの休みなんだとう
甘くして、くらしのリズムを
はずしてしまっては一学期に
身についた学校生活をくるわ
せて、二学期になつてあわて
ることにもなりかねません。
お父さんも含めてお母さんは
この夏休みを有効にしかも有意義にすごしたいものです。

年金法が一部改正

年金額大巾引き上げ

国民年金がまた改善されまし
た。

母子の各福祉年金の額の引き上げが中心になっています。また拠出年金については障害、母子遺児の各年金額が一〇パーセント引き上げられました。

(1) 投出年金(昭和47年7月実施)
イ 障害年金

保育料引き下げ

7月の納税

保育所児童の新しい保育料

世帯別	3歳以上		3歳未満	
	旧	新	旧	新
生活保護世帯	円 0	円 0	円 0	円 0
町民税非課税	タ	0	0	0
タ 均等割	タ	1,800	1,600	2,250
タ 5,000円未満	タ	2,250	2,000	2,650
タ 5,000円以上	タ	2,500	2,250	2,900
所得税 3,000円未満	タ	3,150	2,830	3,500
タ 3,000円以上30,000円未満	タ	4,900	3,430	5,000
タ 30,000円以上60,000円未満	タ	6,200	4,340	6,400
タ 60,000円以上90,000円未満	タ	保育単価	保育単価	保育単価
タ 90,000円以上	タ	タ	タ	タ

ク時間の励行ク

各種会合の責任者は集まる
のに無理のない日時をくむ
ようにしよう

指示を受けるとともに、厚生省
通達などにより福祉行政として
軽減可能であるとの点に達しま
したので、いろいろと検討した
結果、町の規則を改正して右の
表のとおり六月分の保育料から
軽減を図りました。この軽減措
置で保育料の総額は、当初に比
較して約一二・六%の減額とな
ります。

日本でメガネを使っている人は三千万人以上もいるといわれています。総人口の三人に一人は確実にメガネ族といえるわけです。

メガネ産業が静かなブームといえるのも、年間九〇〇万組にものぼる需要があるからでしょう。

年のおとろえは、目からと四〇才過ぎての老眼は不自由なものですが、近眼の人が老眼とメガネをかけかえて使うのもわざらわしく、だからといって、一枚のレンズの中で近眼と老眼をかねるとメガネの中で老眼としれるクマドリがハッキリしていて年寄りくさくて、抵抗を感じる人も多いでしょう。そういう人にはこの二重焦点レンズは一枚のクマのないレンズだけに老眼が入っていることは全然気づかれないのでしょう。それにしても、メガネは医療品としての内容をもつものですから、買うときは、信用のある店でしっかりした検眼が必要です。